令和３年度 学校通信
第７号　９月30日（木）

旭三小だより

旭川市立旭川第三小学校

変わるもの，変えてはいけないもの

校長　三　木　勝　仁

先月号で，授業の仕方が変わることについて，本校での様子をお伝えしました。今号では，本校で教務を担当している髙橋教諭に，タブレットに試験的に入れているアプリの中から「ロイロノート」について紹介してもらいました。タブレットを使った学習は，これからの学校で「変わるもの」の一つです。

その一方で，学校が「変えてはいけないもの」もあります。それは，「知る→考える→伝える→学び合う」の流れです。【何かに書いてある，誰かが言った，何かで見たことを，知り，覚えるところで終わりにしない。「どんな意味があるのだろう」「どんな場面で使えるのだろう」などを考え，自分の中の自分と会話し，解釈したことを他の人に伝える。他の人の解釈は自分と同じこともあるけれど，違うこともあり「そういう考えもあるのだな」と，新たな考え・世界を知る。】「読書」も同じで，読むことで作者の考えや世界を知り，自分を新たな世界へ誘うドアのようです。人間関係も似ているように感じます。各教科の学習や遊び，さまざまな体験を通し，新たな世界へのドアを子どもたちが開けてみること，これは「変えてはいけない」学校の大切な役割です。

国語科でのタブレットを使った学習の様子

教務　髙　橋　孝　明

ロイロノートでは，印刷のコストを気にすることなく，子ども達一人一人のタブレットに，様々な資料を配付したり回収したりできます。子ども達が提出した資料やワークシートを，みんなで共有することもできます。以前であれば，子ども達がせっかく考えた意見は，手を挙げて発言しないとみんなに伝えられませんでした。しかし，ロイロノートであれば，画面を通して友達の意見をすぐに把握し，「自分と同じ意見だ」「自分と違う意見だけど納得だ」など，考えを広げることができます。コロナ禍にあって話し合い活動が進めづらい状況にあっても，これまで以上に，自分の考えを広げたり，深めたりすることができそうです。

学習内容を発表するときにも活躍します。子ども達は集めた情報や画像を画面上に並べます。その中から発表に必要なことを選んで矢印で結ぶと，プレゼンテーションができあがります。以前であれば，大きめの紙に集めた情報を書き，画像等を印刷して貼り付けていました。完成に近づくほど修正は困難で，「表現や構成を工夫する」という作業は，「消しゴムで消す」という作業も伴いましたので，「よりよい表現や構成」にすることは大変でした。しかし，ロイロノートであれば，容易に修正できるので，国語科の学力の質的向上をめざすことができるのです。

今後の課題として，iPadを頻繁に使うことによって生じる目などの疲労や，鉛筆で字を書くという経験が不足することなどが懸念されます。さらに，情報モラルも課題です。ただ，モラルの課題はタブレットを使う人間の課題ですので，子ども達には引き続き大切なことを伝えつつ，ご家庭と協力しながら子ども達の様子を見つめていく必要があると考えています。

すばらしい！

「心くばり」　学級園で育てている自分の作物を見に行くときに，目についた雑草をヒョイと抜いてくれている高学年児童がいました。何か特別な気持ちでしたようでもない，自然な様子でした。その児童がこのコラムを読んでくれても，自分のことと気付かないかもしれませんが，私はその光景を思い出すたび，温かな気持ちになります。

よく考える子～オンライン授業

緊急事態宣言が９月 30 日でようやく解除されることになりました。このまましばらくは少しコロナが落ち着いてほしいと願うばかりです。

さて，風邪症状等のコロナ関連で欠席した場合は，欠席とはならず，出席停止扱いとなります。その折には希望者にｉPad の貸し出しを行い，自宅での学習にｉPad のアプリを使ったドリル学習や iPad に送信した宿題に取り組んでもらっています。また，可能な範囲で国語や算数の教科を中心としたオンライン学習にも取り組んでいます。

予測困難な時代，新型コロナウイルス感染症だけではなく，その他の感染症や災害発生時の非常時にやむを得ず学校に登校できない場合にも，子ども達の学びを保障するために，ＩＣＴの環境整備を生かし，学校の創意工夫のもと子ども達に寄り添い，質の高い教育を進めたいと思います。

よく考える子～iPad の使い方やルール

６年生の教室には，写真のようにｉPad の使い方が掲示してあります。学習するための文房具として一人一人配られたｉPad をどのように使うと良いのか。子ども達が主体的に考えました。

これからの時代を生き抜く子ども達には，デジタル端末を安全に正しく使えるようになるために，「多くの情報から正しい情報を選択する力」「パスワードなどの個人情報を守ること」など情報に係わるスキルを身に付けていく必要があります。学校でも学習を通して「情報モラル」を身に付けさせていきたいと思います。

よく考える子～ミニ避難訓練，交通安全教室

ミニ避難訓練では，「どんな災害が起きたのか」，「どんな方法で身を守るとよいのか」，放送を聞いて行動することができました。

また，2～4 年生までは，交通安全教室を行いました。あいにくの雨のため，教室でＤＶＤを見ての学習となりました。

自分の命を守るために，「車は急には止まれないこと」や「バスやトラックの運転手からは見えない場所（死角）があること」を映像を通して学習しました。日頃の通学時や放課後の遊びにおいても，学習したことを思い出して，安全に気を付けるよう指導していきます。

きたえる子～体力テスト

三小っ子は，天気の良い日がグラウンドで元気よく遊ぶ姿が見られます。鬼ごっこで走ったり跳んだり，鉄棒にぶら下がったり，ドッジボールをしたりと，実にいろいろな運動をしています。

そうした遊びや体育の学習で身に付く，「走・跳・投」「持久力」などの力を調査する「体力テスト」を各学年で実施しました。

子ども達は成長とともに体力も向上していきます。日頃の運動を通して自分の体力が１年間でどのくらい向上したのかを振り返り，以後の学習の目標づくりに生かしていきたいと思います。

シャトルランに取り組む１年生

校区の危険な場所を教えてください

教職員で三小の通学路を点検しました。「信号を避けて，脇道をスピードを出して走る車が多い場所」など通学路には，危険な場所がありました。改善が必要な場所については，教育委員会を通じて，市へ要望しています。ご近所で児童の登下校で危険な場所がありましたら，学校にお知らせください。

日	曜	10 月の行事予定
1	金	交通安全の日，学芸会特別時間開始
5	火	スクールカウンセラー来校
8	金	内科健診
13	水	築瀬先生来校（外国語）
14	木	ブライアン先生来校（ALT）
15	金	諸費引き落とし
20	水	学芸会児童公開（１・３・６年）
21	木	学芸会児童公開（２・４・５年）
23	土	学芸会保護者公開日
25	月	振替休業日
28	木	朝会

※予定は変わることがありますので，学級通信等でご確認ください。